

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月22日(2018.2.22)

【公開番号】特開2018-976(P2018-976A)

【公開日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-001

【出願番号】特願2017-157791(P2017-157791)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/812 (2014.01)

A 6 3 F 13/2145 (2014.01)

A 6 3 F 13/426 (2014.01)

A 6 3 F 13/30 (2014.01)

A 6 3 F 13/53 (2014.01)

G 0 6 F 3/0488 (2013.01)

【F I】

A 6 3 F 13/812 A

A 6 3 F 13/2145

A 6 3 F 13/426

A 6 3 F 13/30

A 6 3 F 13/53

G 0 6 F 3/0488

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月8日(2017.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

移動体の移動コースを予想できるゲームを制御するゲーム制御装置であって、  
前記移動体に作用を与えることができる作用領域を表示部に設定する作用領域設定手段と、

前記表示部における前記作用領域内の任意の位置が指示体により指示された場合に、当該指示体の指示位置を含む領域であって、前記作用領域よりも小さい予想領域を、前記作用領域内に設定する予想領域設定手段と、

前記予想領域における前記移動体に対する作用を、前記予想領域外よりも大きくなるように制御する作用制御手段と、を備え、

前記予想領域設定手段は、前記指示体による指示が解除された後、所定時間以内に、再度、前記指示体による指示操作が行われた場合に、設定された前記予想領域の大きさを変更する一方、前記指示体による指示が解除された後、前記指示操作が行われることなく前記所定時間が経過した場合には前記予想領域の位置および大きさの設定を確定するゲーム制御装置。

【請求項 2】

前記予想領域設定手段は、前記指示体による指示が解除された後、前記所定時間が経過してから前記指示操作が行われた場合に、設定された前記予想領域の設定を解除する請求項 1 に記載のゲーム制御装置。

【請求項 3】

前記予想領域設定手段は、前記指示体による指示が解除された後、所定時間以内に、再度、前記指示操作が行われる毎に、前記予想領域の大きさを変更する請求項 1 または 2 に記載のゲーム制御装置。

【請求項 4】

前記予想領域設定手段は、前記指示体による指示が解除されない状態で移動することによる前記指示位置の移動に伴って前記作用領域内で前記予想領域を移動させる請求項 1 ないし 3 の何れか 1 項に記載のゲーム制御装置。

【請求項 5】

前記指示体による指示は、前記表示部への接触によるものであり、

前記予想領域設定手段は、前記指示体が前記表示部に接触した状態で移動することによる前記指示位置の移動に伴って前記作用領域内で前記予想領域を移動させ、前記指示体が前記表示部から離接してから前記所定時間が経過した場合に前記予想領域の位置および大きさの設定を確定する請求項 4 に記載のゲーム制御装置。

【請求項 6】

前記作用制御手段は、前記予想領域の大きさに応じて、前記移動体に対する作用が異なるように制御する請求項 1 ないし 5 の何れか 1 項に記載のゲーム制御装置。

【請求項 7】

サーバと端末装置と、を含み、移動体の移動コースを予想できるゲームを制御するゲームシステムであって、

請求項 1 ないし 6 の何れか 1 項に記載のゲーム制御装置の各手段を前記サーバ又は前記端末装置のいずれか一方が備えるゲームシステム。

【請求項 8】

コンピュータを請求項 1 ないし 6 の何れか 1 項に記載のゲーム制御装置として動作させるためのプログラムであって、前記コンピュータを前記ゲーム制御装置が備えている各手段として機能させるためのプログラム。